

まちづくりの課題解決に向けた動き

■千川通りのクランク交差点

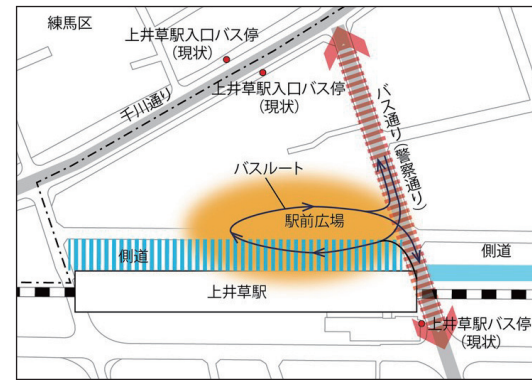


千川通りと井草通りとの交差部分は、西武新宿線を挟んで道路がクランク状になっており、時間帯指定の交通規制もあるため、踏切による渋滞に加えて、交通ルールを間違えやすいなどの課題があります。

今後、西武新宿線の連続立体交差化に合わせて千川通り（都市計画道路補助第229号線）が整備されることにより、このクランク交差点が解消されます。

■駅前空間および安全な道路空間

杉並区では、上井草駅周辺における課題（3ページ参照）の解決に向け、駅前広場の整備や警察通りの拡幅などを計画しています。



出典：「上井草駅周辺道路・交通施設整備計画」(杉並区)

※令和元年8月及び11月には駅前広場計画等に関する都市計画素案説明会を開催し、これらの計画内容が説明されました。

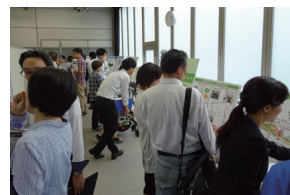
詳しくは杉並区ホームページをご覧ください ▶▶▶ [杉並区 新宿線沿線まちづくり](#)

今後も計画内容を丁寧に説明していきます

練馬区では、今後もオープンハウスなどを開催し、連続立体交差化計画や駅周辺のまちづくりについて丁寧に説明していきます。

■前回のオープンハウスの開催結果

開催日時	開催場所	来場者数
令和元年6月28日（金） 17時～20時	上石神井南地域集会所	143名
令和元年6月29日（土） 11時～16時	関区民センター	211名
		354名 (2日間延べ人数)



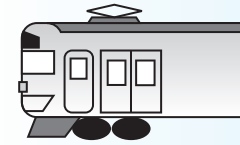
詳しくは練馬区ホームページをご覧ください ▶▶▶ [沿線まちづくりのオープンハウス](#)

お問い合わせ先

練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課
電話:03-5984-1278(直通) 担当:小坂橋・飯野・加藤

上井草駅周辺地区 (下石神井四丁目) まちづくりニュース

第10号



令和2(2020)年3月
【発行】練馬区 新宿線・外環沿線まちづくり課

西武新宿線の連続立体交差化計画が進んでいます！

東京都や練馬区等は、西武新宿線(井荻駅～西武柳沢駅間)の連続立体交差化計画を進めています。

連続立体交差化計画の概要

この計画によって計19ヶ所の踏切が除却され、交通渋滞の解消や、道路と鉄道それぞれの安全性の向上が図られます。なお、鉄道の構造形式は“高架方式”で計画しています。

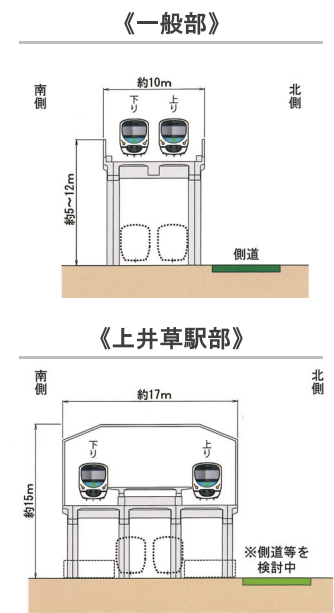
○平面図(上井草駅付近)



- 鉄道(計画線)
- 鉄道(現在線)
- 鉄道附属街路・特殊街路
- 河川等
- 区市境
- 都市計画道路(事業中・完了)
- 都市計画道路(計画)
- 区画街路
- 工事で使用の可能性がある範囲
- 側道等を検討中の範囲

出典：「西武鉄道新宿線(井荻駅～西武柳沢駅)連続立体交差化計画について」(H31.2 素案説明会資料)

○標準横断面図



東京都や練馬区等は、今後都市計画案および環境影響評価書案の説明会の開催を予定しています(※)

※令和2年3月4日～7日に予定していた説明会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、やむを得ず延期となりました。開催時期が決まり次第、改めてご案内します。

環境影響評価って何？

環境影響評価とは、騒音・振動、土壌汚染、日影、電波障害、景観、史跡・文化財、自然との触れ合い活動の場、廃棄物などから項目を選定し、事業の実施が環境に及ぼす影響を予測・評価するとともに、環境保全のための措置を検討し、措置がとられた場合の環境影響について評価することです。

事業者は、これらの予測・評価等をまとめた環境影響評価書案を示し、説明会等で地域の方の意見を伺いながら環境影響評価書を作成・公表する等、条例に基づき環境保全のための適切な措置を講じます。



まちづくりの主な課題と進捗状況

上井草駅周辺地区(下石神井四丁目)まちづくり構想(平成26年11月策定)をもとに、当地区のまちづくりの課題と、現時点でのまちづくりの進捗状況をまとめました。



幹線道路(都市計画道路)

- 井草通りと千川通りが都市計画道路として未完成

生活道路

- 幅員4m未満の道路や隅切りが確保されていない交差点では、見通しが悪いほか、緊急車両の円滑な通行の妨げとなっている
- 地区内の通過交通に対し、歩行者等の安全対策が必要

千川通りのクランク交差点

- 踏切と、踏切遮断による交通渋滞
- 踏切及びクランク交差点と、時間帯指定の交通規制があり、交通ルールを間違えやすい

クランク交差点が解消されます

- ★連続立体交差化計画
詳しくは1ページをご覧ください
- ★千川通りの整備
詳しくは4ページをご覧ください

災害時に危険な街並み

- ブロック塀や旧耐震基準の建物などは、震災での倒壊が懸念される
- 建て詰まった街並みは延焼の危険性が高く危険

災害時の協力体制

- 災害時に避難や救助活動を迅速に行うための体制づくりや人づくりが必要

歴史資源

- かつてこの地区を流れていた千川上水や御嶽神社等の、地区の歴史資源がある

商店街

- 身近な商店街の魅力づくりが必要
- バリアフリー化や流入交通の抑制等により、安全で快適に買い物ができる環境が必要
- 地域資源との連携による商業の活性化が必要

公園・緑地・民有地のみどり

- 地区内に小規模な公園・緑地等がなく、みどりの空間確保が必要
- 民有地のみどりが減少しつつあり、保全等の対策が必要

幹線道路のみどり

- 千川通り、新青梅街道等、当地区周辺の幹線道路におけるみどりの充実が必要

駅前空間および安全な道路空間

- バス・タクシー等の乗降施設がなく、鉄道との乗り換えが不便
- 駅周辺の道路は歩行者空間が十分に確保されていない

駅前広場等が計画されています

- ★駅前広場や周辺道路の整備
詳しくは4ページをご覧ください

踏切

- 踏切による交通渋滞および踏切事故

多数の踏切が除却されます

- ★連続立体交差化計画
詳しくは1ページをご覧ください

